

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 22 日(2024.5.22)

【公開番号】特開 2023-155449(P2023-155449A)
【公開日】令和 5 年 10 月 20 日(2023.10.20)
【年通号数】公開公報(特許)2023-198
【出願番号】特願 2023-141230(P2023-141230)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 1 1 A

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 5 月 14 日(2024.5.14)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

発熱部品が実装された基板を備える遊技機において、
前記基板は、該基板の表側に位置する第 1 部材と、該基板の裏側に位置する第 2 部材との間に位置しており、
前記第 1 部材と前記第 2 部材は、前記基板を間に位置した状態で、該第 1 部材の外縁と該第 2 部材の外縁とが互いに接する接触部と、接しない非接触部とを有しており、
前記基板は、前記第 1 部材または前記第 2 部材のいずれか一方に固定されている
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 3
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 3】

特許文献 1 には、演出装置の一例として、L E D が実装された基板を内部に備えるサイドランプが開示されている。L E D は、発光するさい多くの熱を発する電子部品であり、内部の温度上昇は自身をも熱破壊に至らしめるおそれがあり、派手に発光装飾させるため
には改善の余地があった。

40

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 4
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 5】

50

【特許文献 1】特開 2 0 1 0 - 2 6 4 0 0 6 号公報

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

そこで、本発明は、上記の実情に鑑み、発熱部品が発する熱の影響を低減することが可能な遊技機の提供を課題とするものである。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

発熱部品が実装された基板を備える遊技機において、
前記基板は、該基板の表側に位置する第 1 部材と、該基板の裏側に位置する第 2 部材との間に位置しており、

前記第 1 部材と前記第 2 部材は、前記基板を間に位置した状態で、該第 1 部材の外縁と該第 2 部材の外縁とが互いに接する接触部と、接しない非接触部とを有しており、

前記基板は、前記第 1 部材または前記第 2 部材のいずれか一方に固定されている
ものであることを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

10

20

30

40

50

【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 1 3】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 1 4	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 1 4】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 1 5	10
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 1 5】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 1 6	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 1 6】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 1 7	20
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 1 7】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 1 8	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 1 8】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 1 9	30
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 1 9】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 0	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 0】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 1	40
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 1】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 2	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 2】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 3	50

【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 3】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 4	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 4】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 5	10
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 5】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 6	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 6】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 7	20
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 7】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 8	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 8】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 2 9	30
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 2 9】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 0	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 0】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 1	40
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 1】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 2	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 2】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 3	50

【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 3】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 4	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 4】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 5	10
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 5】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 6	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 6】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 7	20
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 7】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 8	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 8】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 3 9	30
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 3 9】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 0	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 0】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 1	40
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 1】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 2	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 2】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 3	50

【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 3】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 4	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 4】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 5	10
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 5】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 6	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 6】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 7	20
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 7】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 8	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 8】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 4 9	30
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 4 9】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 5 0	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 5 0】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 5 1	40
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 5 1】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 5 2	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正 5 2】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0 0 5 3	50

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００５４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００５４】

このように、本発明によれば、発熱部品が発する熱の影響を低減することが可能な遊技機を提供することができる。

10

20

30

40

50